

アジアの友

The Asia-no Tomo

4-5

APRIL-MAY

2016

**今、企業が求める人材は ~JOB 博で聞く
平成 27 年度 外国人留学生在籍状況調査結果
ABK カレッジ主催「第2回 穂積五一先生記念賞」**



2016年4月14日以降に発生した、熊本県を震源とする地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様に心からお見舞い申し上げます。

2016年新入生歓迎会を開催



大盛況！各国料理に競って舌鼓を打つ新入生

4月22日（金）2016年度の新入生歓迎会を開催しました。料理の準備やパフォーマンスには主催のフロア学生や先輩在館生に加えて新入生の有志も参加。会場はおおよそ250名の参加者で大盛況でした。



学生による各国料理の準備



アジアの友

2016年4・5月号 第520号

目次

	巻頭
2	今、企業が求める人材は ～ JOB 博で聞く
	ご報告
9	ABK カレッジ主催「第2回 穂積五一先生記念賞」
	だから日本に留学しました
11	フセイン・アンディさん (イエメン)
	連載コラム
16	泰日工業大学 奮闘記 (第17回) 「ABK-TNI 日本語短期コースから1年」 池田 隆
	私の意見私の体験
18	「誰もが痺れる化け物になる！」 王 寶珩 (ドナルド) ～香港
	データ
22	平成27年度 外国人留学生在籍状況調査結果
29	Event & Festival
	新刊のご紹介
30	「AOTS 外史」
31	知友会通信
32	MEMBERS

<表紙写真>

香港・テンブルストリート

by Korkusung / Shutterstock



留学生の就活

今、企業が求める人材は～JOB博で聞く

協力：(株) パソナグループ 広報室

各社の留学生採用が増加している。企業の人材募集活動を支援する株式会社ディスコ（東京都中央区）が昨年11月に行った調査によると回答した企業（609社）のうち大卒以上の外国人留学生を雇用している企業は全体の50.6%。2016年度の採用予定については従業員数1,000人以上の企業の71.8%が、1,000人未満の企業でも半数を超える企業が「採用予定あり」と答えている。また、母国で大学を卒業していれば日本の大学での留学経験にはこだわらずに採用するという流れも出来上がりつつあるという。近年の外国人旅行者の急増により、特にサービス産業においてはいかにキーパーソンとなる外国人スタッフを採用できるかが緊急課題となっているようだ。今回、総合人材サービスを行う株式会社パソナグループ（東京都千代田区）が主催する外国人留学生向けの合同就職説明会「JOB博」にお邪魔する機会を得たので、参加企業のみなさんに留学生採用の目的や採用条件についてうかがった。

■ 株式会社フリーダム

カーナビやハイブリッドシステム、オートマチックトランスミッションなどのソフトウェア開発、ガソリンエンジンやディーゼルエンジン、エアバック等のソフトウェア開発を行っている。本社は愛知県刈谷市。

● 募集対象は？

エンジニアとしてご活躍いただける理系学

部の方。理系学部でない場合はC言語でのプログラミング経験のある方を募集しています。

● 募集理由は？

日本人の学生で技術力がある方が足りないというのがまず第一です。技術職というのはどこの会社も必要であり、得に愛知はモノづくりの地域ですから、その中で技術者を確保していくというのがなかなか大変と

いう現状があります。

また、今後海外展開の話もあるので、ブリッジSEなど将来の海外展開の核になっていただける方を採用できればと思っています。

●日本語・英語力は？

可能であれば日本語力はN1レベルを求めます。

コミュニケーションをとる機会が意外と多いので、お客様からの要望を正しく聞いて仕事に落とし込むということが出来るレベルの日本語力を求めています。

英語のレベルについては問いません。たまたま仕様書が英語でということがありますが、業務では日本語がメインになってきます。

●母語・国籍は？

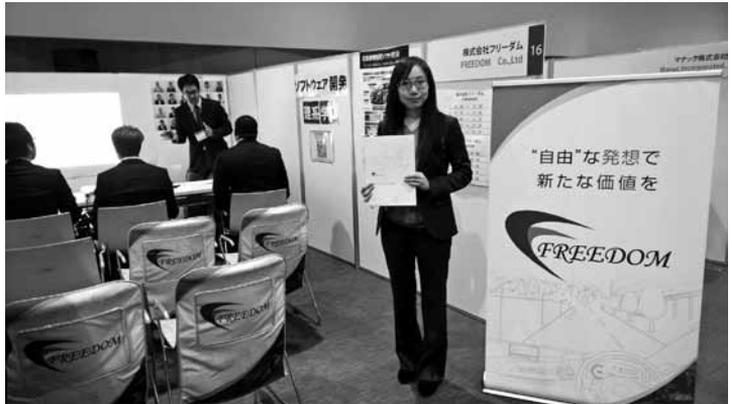
母語、国籍は問いませんが、中国、ベトナム、韓国、ブラジルといった国については採用実績がありますので、同じ国の方でしたら、会社にも馴染みやすいかもしれません。

■ マナック株式会社

宇宙航空研究開発機構（JAXA）との共同開発により宇宙帆船イカロスの帆の素材であるポリイミド樹脂の原料開発に成功。また、その他多くの大学、研究機関との共同研究で画期的な合成や機能性製品の開発に挑戦している。本社は広島県福山市。

●募集対象は？

中国拠点のトップになる方を探しています。



●採用実績は？

これまでは途中で中国の方1人、ベトナムの方1人、新卒で中国の方1人を採用しています。職種は研究職から営業職まで、文系理系は問わず採用しています。

●国籍・母語は？

今回は中国語が出来る方が優先です。大陸の方でなくてもかまいません。

●日本語・英語力は？

日本語力については一応検定のN1ということにしているのですが、N2の方でもご応募いただけます。日本語力については資格だけにはこだわらず、面接で判断しています。英語力はあるに越したことはないという程度で問いません。弊社は日本人も特に英語を勉強しているということはありませんから。

●出展してみ

今回初めて参加させていただいたのですが、良かったですね。エントリーのあった数が結果になると思うのですが、手応えはあったと思います。我々は採用する人数も多くはないので、採用に当たってはフェイス・トゥ・フェイスでやっていくというスタン

スをとっています。

■株式会社コロワイド

レストラン、居酒屋など飲食チェーンを中核とした外食総合プロデュース企業。本社は神奈川県横浜市。

●募集対象は？

私たちは5年以内にアセアン諸国に150店舗の出店計画があるので、最終的にはこの出店に協力していただける方ということになりますが、入社後2～3年は日本の現場でコロワイドのことや飲食について学んでもらいます。そして母国に出店するにあたって、契約等の調整を行う幹部候補になっていただきたいと思っています。

ビザ取得の関係もあるため、母国または日本の高等教育機関を卒業していることが条件です。

●日本語・英語力は？

お客様と十分なコミュニケーションがとれることが条件となりますので、まずは日本語力を重視しています。応募条件としての日本語能力は検定のN3としているのですが、できればN1のレベルを求めます。あとはやる気がある方。笑顔での接客がきちんと出来る方を求めます。

英語力はあるに越したことはないのですが、まずは日本のお客様、私たち日本人スタッフとしっかりコミュニケーションをとれるということと、食品に関する事故などは絶対に起こせませんから、会社の命令がきちんと伝わる日本語力を重視しています。

●母語・国籍は？

海外展開においては同じ文化を持っている方がその国に行ったほうが話が早いということがありますので、アセアンの方を希望しています。具体的にはインドネシア、フィリピン、マレーシア、タイ、ベトナムなどは出店が多くなってきています。またカンボジアにも出店予定がありますから、その地域の方が欲しいと思っています。

中国に関しては他社がかなり出店してしまっているので、うちは今のところ出展計画はありませんが、だから中国の方は採用しないということはありません。

●採用予定人数は？

今年4月に入社する外国人は10人で、グループ全体ですと30～40人になります。来年度は増えることはあっても減ることはないと思います。

■株式会社アシックス

競技用シューズを中心とするスポーツ用品メーカー。本社は兵庫県神戸市。

●募集対象は？

今、アシックスグループとして一番お客様とコミュニケーションがはかれる事業ということで直営店事業の強化をはかっています。その直営店での接客、販売スタッフを募集しています。近年海外からのお客様が非常に増えており、都内のオニツカタイガーブランドの直営店では6割以上が外国人のお客様になっています。そういった店舗でお客様とコミュニケーションをはかれる外

国語が喋れる方や直接その国の方とコンタクトがとれるような方を募集しています。

また、将来的にはアシックスグループの日本代表としてグローバルな会議にも参加していただけるような人材を採用していきたいと思っています。

●母語・国籍は？

国籍・母語は特に問いません。

●日本語・英語力は？

日本の会社なので日本語でのコミュニケーションをはかれる方というのが採用条件としてあります。ただし日本語能力検定の資格が必要といったことはありません。そこは面接をして判断をしていきます。

英語力については、店頭で様々な国の方の接客をしていただきますので、中国語やタイ語などの母語プラス、ある程度の英語力があればと考えています。

もちろんグローバル会議に参加する場合はビジネスレベルの英語力が必須になってきますが、今回の応募条件でTOEFL何点以上というものは求めていません。

また、お客様と直接接する仕事になりますので、語学力プラス、お客様視点で行動ができるかどうかということを見ていきたいと思っています。

●出展してみたい

留学生の方の希望をうかがっていると、マーケティングがやりたいなど、直接お客様と接するような仕事というのはあまり考えられていないのかなということを感じました。



■株式会社星野リゾート

北海道の「トマム」をはじめ、「星のや」や「界」など全国でリゾート施設を運営。本社は長野県北佐久郡軽井沢町。

●募集理由は？

星野リゾート全体で海外のお客様が非常に増えており、それに応じてスタッフについても外国の方を積極的に採用したいと考えています。

また、会社ではいろいろな考え方もった方を求めている、この人が正しいという正解を求めています。そういう意味では外国人スタッフが入ることによって、いろいろなアイデアが出てくるなど、日本人スタッフも刺激をもらえますから、会社にとって、外国人スタッフの存在はすごくプラスの働きをしているのではと思っています。

●職種は？

最初は接客から入っていただくことが基本にはなりますが、バック部門ももちろん存在しているので、希望を出せばそちらに移動をすることも出来ますし、いろいろな働



き方があります。

●母語・国籍は？

現在いる外国人スタッフの国籍については台湾、韓国、中国の方が多いです。ただし募集の上で母語・国籍の希望は特にありません。

●日本語・英語力は？

日本語力については検定のN1を持っていることという条件があります。英語力についての希望はなく、その他についてはビジョンに共感して働いてくれる方、コミュニケーション能力を重視しています。

●出展してみても

今日は思ったよりいろいろな国・地域の方が来てくださっているのです、こちらもびっくりしているという感じです。

■ ルスツリゾート（加森観光株式会社）

北海道虻田郡留寿都村（ゴルフ場コースの一部は喜茂別町）にある大型リゾート。本社は北海道札幌市。

●母語・国籍は？

国籍・母語については特に希望はありません。

●日本語・英語力は？

日本語力については接客レベルまでは要求しませんが、周りの日本人スタッフと十分なコミュニケーションがとれる程度のは求めています。英語力については様々な外国のお客様の対応という面を考えると母語よりも重要になるかと思います。

●採用予定人数は？

10人位を予定しています。入社時期は来年の春なのですが、みなさん卒業のタイミングが違うと思いますので、それに合わせて来ていただけたらと思います。

●出展してみても

今回、東京（のJOB博）には初めての参加ですが、手応えとしては人数の点でも、人柄という点でもとても良かったです。毎年札幌ドームで行われている大規模な就職イベントに出展していますが、その時よりも来ていただいていると思います。

観光産業ということについてはみなさんまだよく理解できていないようですが、日本で働きたいという意気込みは非常に感じました。今日は入口なので、やり取りしていく中で今後いかに興味をもってもらえるかを考えていきたいと思っています。

■ 株式会社物語コーポレーション

焼肉やお好み焼きなどの飲食店を全国に展開する企業。本社は愛知県豊橋市。

●募集理由は？

当社では全850人の社員のうち、78人が外

国籍の方々でほとんどが日本留学経験者です。現在海外は上海に5店舗展開しておりますが、インターナショナル社員の採用は上海にお店を出す以前、10年以上前から行っております。その理由は彼らが“自立している”ということです。みなさん自分で決めて留学し、1人で海外生活をし、自分の人生を信じ、自信を持って夢を追いかけています。仕事は新しいことばかりですし、新しいチームでやることばかりなので、精神的自立度というのが非常に重要になります。ですから留学経験というキャリアを買いたいということで、留学生の採用を行っています。

また、文化や考え方の違うインターナショナル・スタッフと日本人スタッフが触れ合うことで、議論が生まれて会社が活性化するという効果もあります。当社ではインターナショナル・スタッフを受入れる、理解をするということが会社の文化になっています。

●採用条件は？

日本でマネジメントをやりたい、日本でリーダーになりたいという人を求めます。インターナショナルスタッフでは、現在9人が店長として活躍していますが、外国人の方のポテンシャルはすごいです。

店舗では日本人の部下が100人くらい付きますが、彼らが成長できる環境を作れること、あの人の言っていることは間違いないと思ってもらえるようなリーダーシップが求められますので大変な仕事ではあります。

●母語・国籍は？

特に探している国籍はなく、いろいろな国・

地域の方を採用したいと考えています。

●日本語・英語力は？

日本語力については流暢に喋れるということに重点を置いています。

また会話や聴解が優れていても、文章を書くことがすごく苦手という方がいますので、そうした面を研修で克服していただけるようにしています。日本人よりたくさんの方の良い意見を持っているのに、日本語での作文が苦手なために発信しないということがないよう会社がサポートしています。

その他インターナショナル社員研修というのがあり、悩みや文化の違いに関する戸惑いなどをそこで吐き出してもらい、後輩の方に同じ思いをさせないよう務めています。

●採用実績は？

現在の採用実績は中国、韓国、インドネシア、ミャンマー、ネパール、モンゴル、台湾の7か国・地域です。

●採用予定人数は？

2017年度の採用は40～50名を考えています。全体の予定採用人数（150名）のうち20～30%は外国籍の方にしたいというのが会社の方針です。

●出展してみても

こちらの希望とのギャップですが、これは語学力と比例するものと思っていて、語学が弱い子たちは条件で全てを選ぶところがあるようです。語学が出来る子は語学が出来て当たり前で自分のスキルや経験を生かしたいと思っています。私たちが採用するのは後者と考えています。



■ 株式会社ドトールコーヒー

コーヒー豆の輸入、焙煎加工並びに卸売販売および、飲食店の経営やフランチャイズ事業を展開している。本社は東京都渋谷区。

●海外展開は？

海外展開は4～5年前からしています。現在はシンガポールと台湾に店舗があり、今年はマレーシアとフィリピンに出店する予定です。

●母語・国籍は？

国籍・母語は問いません。

●日本語・英語力は？

日本語力については極端に高いものは求めています。検定試験で言えばN2レベルと考えています。英語力については全く問いません。

●採用実績は？

これまでの採用実績で言うと、中途も含めて韓国人が2名、中国人が1名、ネパール人が1名とまだ少ないのが現状です。今後は増やしていきたいと考えており、来年度の採用についても外国人だから何名という枠は設けていません。

●出展してみても

今回参加したのは初めてですが、正直難しさも感じました。留学生の方たちが何を日本企業でやりたいのかというと、海外営業や通訳という部分が多く、接客というものを日本企業に求めているのかなという感じを受けました。日本にはお

もてなしの文化がありますが、そこで求められているクオリティーというのは世界の中でも非常に高いものがあります。そういった中で私たちが実現したいものがどのようなものかということをお伝えすることが難しかったところです。

●理想的な採用は？

ドトールコーヒー店で学生時代アルバイトをしてくれて、そのまま社員になってくれるという人を採用していきたいというのが本音です。昨年初めてそうした採用があり、今後も増やしていきたいと思っています。例えば学生寮さんや日本語学校さんなどにご協力いただき、アルバイトをする場所としてドトールをご紹介いただき、そこから将来の社員を見つけていくということをしてみたいと考えています。

今後、カフェという業態でも外国人スタッフの必要性が高まっていきますし、留学生のみなさんにも安心して働ける場を提供できるということで、その繋がりをしっかりと持ってやっていけたらと考えています。



受賞者のみなさんと佃校長。右から3人目が金賞のピンさん

ABK カレッジでは、第2回目となる作文コンテスト「穂積五一先生記念賞」を実施しました。今回の応募は26名で、金賞1名、銀賞3名という結果でした。みなさん、難しいテーマにもかかわらず、一生懸命作文を書いてくださいました。また、学生だけでなく、教職員も穂積先生と自分の存在意義を勉強する良い機会になったと思います。

<第2回目の作文テーマ>

アジア学生文化協会を作った穂積五一先生が、1965年に書いた文章があります。その文章「内観」には、次のような内容の部分があります。

「内観とは、内をみることです。大部分の人は外ばかりみています。しかし、その人たちは、外のことがあまりわかっていないようです。人や情勢の判断を間違えます。間違えるのは、その人との付き合いや観察が足りないため、データの集め方が不十分なためでしょうか。多くの人がそう言っているようです。しかし、いつまで付き合い、どれだけ観察したら、よいのでしょうか。すべてのデータを集めることは、まずできないでしょう。長く付き合い、よく観察し、そして、データもできるだけたくさん集めたほうがよいです。しかし、その上に大切なのは、集めたデータをどのように判断するか、その人自身の内を育てることです。自分自身を育てる一つの大切な方法が、内観です。内観とは、直接、自分を自分で客観視することです。」

この文章について、あなたの考えたことを教えてください。

第2回 穂積五一先生記念賞 金賞受賞者

Ms.DO THI THANH BINH

ドティ タンビン (ベトナム) A2 クラス

穂積五一先生の「内観録」にある【内観】 を読んで考えたこと

私は穂積五一先生の考えに賛成します。私も人を見るために何が大切なのか、これまで様々な疑問を抱えてきましたが、先生の文章を読んで鮮明に理解できるようになりました。

「人間の魂は一つの奇観だ」と言った人がいます。人々の内観、つまり魂や思想等は心の深い底から出て来るものであり、目に見えないものなので、人は簡単に理解できるものではないということです。

一方、人間は難しいことに直面すると、それを克服するより、易しいものを求めることが多く、そのため、人を見る時にも外観だけを見たり、考えたりする傾向が強く、まさに先生が指摘された通りだと思います。

では、人を見る時にどうすればいいのでしょうか？ やはりその人とよく付き合い、よく観察し、情報を集めることだと思います。しかし、その人から得られる情報には限界があり、その情報が真実であるかどうかは自分自身で判断しなければなりません。結局、一番大切なことは、自分自身の分析力や判断能力、すなわち内観力になるわけです。

このことから、穂積先生は素晴らしいことを発見したと思います。「内観とは、直接、

自分を自分で客観視することです」と書かれていました。内観は「人を見る自分」がいることを客観的に認識することであり、このことこそ、人間の最重要の能力の一つと私は思いました。

穂積先生の文章を読んで「窓ぎわのトットちゃん」という作品を思い出しました。この作品の主人公のトットちゃんは小学生の時、彼女の個性が他の生徒と全然違うため、担任の先生はトットちゃんを特別扱いにしました。その後、転校した新しい学校の校長先生はトットちゃんの個性を大事にして、トットちゃんの話にちゃんと耳を傾けてくれました。その学校では、トットちゃんはクラスメートと楽しい授業を受けることができました。同じトットちゃんのことでも、見る人自身の分析力や判断力によって見方が違いました。転校後の学校の先生はトットちゃんを外見だけでなく、しっかり先生自身の分析能力や判断、すなわち研ぎ澄まされた内観力により、トットちゃんの大変な部分を見抜いたのだと思います。

最近、世界の人々を繋ぐソーシャルネットワークワーキングサービス（SNS）や、老人を介護するロボット等様々な技術が開発されています。しかし、内観という能力は人間の特別な能力であり、技術がどのように発展しても、人間に勝るものはできないと思います。もし人間社会が技術に頼りすぎた時、どの様な悪い方向に発展していくのか、私は非常に心配します。今回、穂積先生の内観録の中の「内観」というテーマについて、私は、大変、関心をもって読むことができました。

だから日本に留学しました！

フセイン・アンディさん

Mr. Hussein AL-AMDI

～イエメン出身 ABK 日本語コース在籍

日本語学校で学ぶ学生にご登場いただき本コーナー。今回は大学進学を目指して来日したイエメンのフセインさんにその動機や日本での生活についてうかがいました。

—— 自己紹介をお願いします。

私はイエメンで生まれ、首都のサナアに住んでいました。サナアは標高 2500 メートルの高地に位置する高原都市です。アラビアの社会は祖父母を含めて家族がとても親しく近い関係にありとても強い絆で結ばれています。

私は9歳の時に父の仕事でサウジアラビアに移り住み、14歳からはマレーシアに住んでいました。

—— 留学したいと考えたのはいつ頃ですか。

高校の最後の年です。大学は別の国に行きたいと思い最初はカナダを考えたのですが、その後よく調べたり考えたりして、一番面白くて発展している国である日本に行こうと思いました。

—— なぜ日本だったのでしょうか。

私は欧米の社会や文化はだいたい似ていると思っています。そしてそれは私にとっ



てはあまり珍しくなく刺激的でもありません。また、イエメンで一番有名な自動車メーカーはトヨタですし、電気製品ならパナソニックやソニーです。アニメも含めて周りには日本製品が溢れているのに自分が日本について知っていることは少ない。それで日本の社会や文化について調べてみると、

いろいろと興味深いことがたくさん出てきました。私にとって日本の文化や社会は特別なものであり、それを体験して学んでみたいと思ったんです。

—— 実際に日本で面白いと感じたことはなんでしょう。

たくさんあります。

今思いついたものを挙げると…小中学校で生徒たちが授業の後、自分たちの教室を掃除すること。青信号で、車が道を曲がる時、歩行者がいなくなるまで自主的に待つこと。道に落ちてるゴミは少ないのにゴミ箱がほとんどないこと。外の汚れが入らないように住宅の玄関が高くなっていること。東京では狭い敷地に信じられないほど効率良く家やビルを建ててあること。自動販売機があちこちにあり何でも買えること…などです。

信号については、マレーシアやサウジアラビア、イエメンでは車が通る時と人が通る時とは完全に色が分かれています。日本では車と人が両方青で同時に動くのに、マレーシアなどと比べて事故は少ない。また、ゴミについてはイエメンやサウジアラビアでは日本よりゴミ箱は多いけど、落ちているゴミも多い(笑)。そして自動販売機はイエメンにもありますが、買えるのはソ



イエメンの首都サナア

フトドリンクくらいです。調べたのですが、ホットの缶飲料が買えるのは日本だけのようです。

これらのことは日本人のみなさんには当たり前前のことですが、私にはとても面白く刺激的なことなんです。

—— 日本語学校はどのようにして選びましたか？

マレーシアで留学代理店を探してそこで学校を選んで申し込みました。ABKを選んだのは50年の長い歴史があり、場所も便利だと思ったからです。渋谷や新宿の学校も選べましたが、ネットを見るとそれらの街は人が多い、家賃が高いなどの悪い情報が多かったので、止めました。

—— 東京に住んでみての感想はどうですか。

東京の人は本当に忙しいと聞いていたの

ですが、実際そんなに忙しくて時間がない生活なんて想像できませんでした。でも住んでみて本当に忙しそうなのでビックリしています（笑）。

ただし、忙しいといってもみんな24時間働いているわけじゃありませんね。朝から夕方まで真面目に一生懸命働いて、その後は家でリラックスしたり友達と飲みに行ったりして羽目を外す。日本人は働いている時はすごく真面目ですがのんびりする時は思いきりリラックスしているようです。そうしたメリハリの付け方は凄いと思います。そんなところが世界で3番目の経済力を持っている理由なのだと思います。

それから、人々の性格は本当に優しいと思います。東京の人は冷たいという話を聞いていましたが、そんなことはありませんでした。イエメン人も何かあれば手伝ってくれますが、文化的、社会的に日本人のように笑顔を返してはくれません。東京では道がわからなくて聞くと、その場所まで連れて行ってくれる人もいて、人の暖かさを感じます。

それから素晴らしいと思うのは電車や地下鉄が時刻通りに来るということです。普段は30秒以上遅れることがありません。おかげで旅行もスケジュール通りにできます。

——— では日本の生活で大変なことはなんですか。

まず大変なのは日本語です。日本語では、



北岳の山小屋で一緒になった日本人カッブルと。二人はこの翌日に結婚しました

話す相手によって丁寧語や尊敬語を使い分けなければいけませんね。英語やアラビア語でも敬語はありますが、日本のように細かく別れてはいません。それを覚えるのは大変なことであり、カルチャーショックでもありました。

でも、日本語の音は私にとって、とてもきれいに聞こえます。スペイン人はアラビア語がきれいに聞こえるそうですが、私にとって日本語は本当にとってもきれいな言語なんです。だから日本語を勉強するのは大変ですが、楽しいですね。

——— 日本の食事はどうでしょう。

これも大変なことの一つです。うどんやてんぷらは大好きですが、まだ日本の多くの食べ物には慣れていませんから初めての料理を食べるときは冒険です。食べてみて、口に合わないと思っても、目の前に出され



雲取山で知り合ったスペイン人、ドイツ人登山者と

たものですから出来るだけがんばって食べるようにしています。それはけっこう大変な時もありますが、いつもチャレンジで楽しんでます（笑）。私はイスラム教徒ですが、それが原因で日本での食生活に問題を感じたことはありません。レストランでは「豚肉抜きをお願いします」と言えばどのお店でも調理してくれますし、そうでなくても、材料に何が使われているのかは丁寧に教えてくれますから。

—— ABK 日本語コースで勉強してみてもどんな感想を持ちましたか。

ABK の先生方との出会いは私にとって新しい経験でした。私はイエメン、サウジアラビア、マレーシアで勉強していろいろな先生に出会いました。現地の先生はもちろん、ドイツ人、アメリカ人…いろいろな先生に教わりましたが、ABK の先生は本

当に親切で一生懸命教えてくれますね。実は4月に勉強を始めた時は毎日どうしてこんなに厳しいのかと思い、これが日本の学校なんだと理解しようとしたこともありましたが、でも、しばらくして、それは学生たちのためだということがわかりました。普通先生は学生たちが理解してもしなくてもスケジュールがありますからそれに沿って教え続けます。でも ABK の先生は落ちこぼれの学生が出ないように厳しく教えます。ただ優しく親切なだけだと学生たちは真面目に勉強しません。一方でただ厳しいだけだと学生たちは先生を嫌いになるだけです。ABK の先生はそのバランスのとり方が上手だと思います。ですから今はお礼の気持ちを言いたいです。ABK に入って本当に良かったと思っています。

—— 日本人の友達がいるそうですが、どのように知り合うのですか。

よく ABK の友達と新宿や原宿のカフェで勉強をしているのですが、そうした時周りで英語を勉強している人に話しかけたりして友達になっています。一般的に、日本人は男性より女性の方がフレンドリーで友達になりやすいですね。また、私は父の影響もあり登山が好きで、日本でも今まで3か所に登りましたが、そこでも出会いがありました。電車の中で「留学生ですか?」と話しかけられたり、登山中や山小屋で出会った人と知り合いになってメール交換を続けていたり。部屋で勉強だけしていたら



母国での兵役も経験したフセインさん。日本の雪山も何のその

出会いはないでしょうね。

—— 大学では何を勉強する予定ですか。

経営について学びたいと思っています。日本のお店はどこに行ってもスタッフが真面目に働いていて、レベルの高い接客をしてくれます。「いらっしゃいませ」から「ありがとうございました」まで、どこのお店でもきちんと言う。それは相手が子供であっても変わりません。それが日本中で行われているというのは本当に素晴らしいことだと思います。

そして、たくさんの成功例があるように、日本の経営は素晴らしい結果を生んでいますね。大学では日本の経済やビジネス、日本人の考え方など様々なことを学びたいと

思っています。

それから企業ではありませんが日本の警察も本当に親切でフレンドリーだと思います(笑)。実は私はたまたま警察官に呼び止められて身分証をチェックされることがあります。いくつかの決まった質問をされた後、彼らはお礼を言って、「日本は面白いですか?」「サッカーをしますか?」といった質問をしてコミュニケーションをとってくれます。こうした経験は今まで住んだ国ではありませんでした。日本では道が分からない時、気軽に警察官に尋ねますが、他の国の警察官は怖くてそんなことはできません。交番の設置も含めてこれも日本式経営の素晴らしいところだと思います。

—— 大学卒業後のことは考えていますか?

大学院の修士課程まで進み、その後は日本で働きたいと思っています。最初は会社に就職して経験を積むかもしれませんが、いずれは自分で起業するのが夢です。私の父もサラリーマンが嫌いで自分で起業し、今はマレーシアで事業をしています。私も父のように自分でビジネスをしたいと思っています。今考えているのはアグリカルチャービジネスなので、北海道や九州といった地方でできればいいなと思っています。

—— ありがとうございました。

(インタビュー 2016年2月)

バンコクの泰日工業大学で活躍するスタッフ&先生によるリレーエッセイ

泰日工業大学 (TNI) 奮闘記

⑰ ABK-TNI 日本語短期コースから 1年

池田 隆

夏休みは、学生にとって、大きな可能性に満ちた3か月である。大学のサマーコース、アルバイト、職業研修、趣味など、夏休みの過ごし方はさまざまである。学生の中には、日本で日本語を学びたいと希望する者も多い。

泰日工業大学では、日本の様々な教育機関の御厚意により、1～2か月の短期留学のコースに学生を送り出している。毎年、3月から5月の間に、各機関に合計約100名の学生を受け入れていただいている。内訳は、およそ、ABK40名、東京経済大学10名、大阪工業大学10名、青森中央学院大学10名、麻生塾10名等である。

今回は、ABKに短期留学した2人の学生に話を聞いてみた。

ティダーラットさん(左)とカモンチャノックさん(右)、2人とも経営学部会計

学科の3年生(2016年2月現在)である。2014年の前期に、筆者のクラスの学生であった。当時から、とても真面目で、几帳面に問題集を解いており、書き込みがきれいだったのが印象に残っている。

——日本到着直後の感想は？

ティダーラットさん(以下T)：桜がとてもきれいでした。桜の季節より少し遅かったので、満開じゃありませんでしたが、とても綺麗で感動しました。

カモンチャノックさん(以下K)：とても寒くてびっくりしました。

——どんな思い出がありますか。

T・K：お茶の席で日本茶を飲んだこと、綺麗な庭で花の写真をたくさん撮ったこと、防災センターで地震の揺れを体験したこと、日本料理を作ったこと、いけばなをしたこと、・・・たくさんあります。



ティダーラットさん(左)と
カモンチャノックさん



自信作？（ABKカレッジの生け花体験授業で）

—— 夏休みの予定は？

T：私はアンパワー（バンコク郊外の昔情緒のある水上マーケット）や、チャトチャック（バンコク北部の広大なウィークエンドマーケット）に行きます。

K：私は家の経理の仕事を手伝います。

実は、ティダーラットさんは卒業後、日本企業で働きたいという希望があるが、数年経験したら、自分でお菓子の店を持ちたいと考えている。マーケットめぐりをして、情報収集をしたいとのことである。日本のお菓子や、店舗のデザインなども大いに参考になったそうである。

また、カモンチャノックさんの実家は、500頭の牛を飼育し、乳製品や食肉などのビジネスを行っている。夏休みは、その経理の仕事を手伝いながら、より深く実家のビジネスを理解したいと考えている。日本に

行ったときには、日本の牛肉を中心に、鶏肉、豚肉を試食し、市場調査もやっている。将来は日本に輸出したいと意気込んでいる。

筆者が以前勤務していた大学は、バンコクから遠く離れた国境に接する県にあるため、日本との交流がほとんどない。それを思うと、この大学の学生はいろいろな面で恵まれていると言える。このような日本とのつながりの強さが、親日的な学生を惹きつける大きな要素となっていることは確かである。

泰日工業大学は日本語専攻ではない。しかし、それだけに、学生の多様性を感じることができる。それぞれの学生が、それぞれの視点で日本と日本語に対する思いを語る。筆者もその思いに触れ、日本語教師であることの喜びに心が満たされていく。

5月末から、新年度が始まる。新しいクラスでは、どのような学生との出会いが待っていることだろうか。



佃 ABK カレッジ校長先生と

池田隆（いけだたかし） 泰日工業大学（TNI）教養学部日本語講師。2003年青年海外協力隊員として、タイ国ウボンラチャタニ大学に赴任。その後、タイ南部タクシン大学を経て、現職。

誰もが痺れる化け物になる！

王 寶珩（ドナルド） ～香港

Mr. WONG PO HANG (DONALD)

ESP ミュージカルアカデミー ミュージシャン科ギターコース 2年生

J-POP に魅せられて

留学を考えたのは高校1年生の頃。僕はロック、ヘビメタルが好きだったので、アメリカで現代音楽を学びたいと思っていました。ただいろいろ情報を集めていくうちに自分にはアメリカの文化は合わないと思ったんです。その国の文化によって音楽のスタイル、方向性は変わってくるのですが、それが自分には合わないと感じたんですね。じゃあどこかと考えたとき、それは日本しかありませんでした。小さい頃からアニメのテーマソングを中心に日本の音楽 = J-pop（ジェイポップ）をずっと聞いてきて、大好きでしたし、それは自分の体に染み込んでい

る。それなら日本でがんばってみようと思ったんです。

今、音楽を勉強してわかっていたのは、J-pop というのは割とジャズに近い



ということ。ジャズの独特で複雑なハーモニーを上手に現代音楽に取り入れていて、その組み合わせが絶妙なんです。

結果、J-pop 独特の激しいメロディーの変化が生まれ、子供だった僕の心に響いたんだと思います。

日本語モアアニメから

「あれ？日本語が喋れる!？」と思ったのは高校2年生の頃でした。特に日本語学校に行ったわけでもテキストを買って読んだわけでもありません。中学1年生の頃、日本が好きなお姉に「NARUTO」というアニメを教えてもらい、DVDを買って見てみたのですが、すごく面白くてはまってしまったんですね。DVDの音声はオリジナルの日本語で、中国語の字幕が付いているのですが、一つのエピソードを50回、100回と繰り返し見ているうちに、気が付いたら日本語ができるようになってい



ABK カレッジ、
2014-2015
年度 A1 クラス
の仲間と先生達
(左手前がドナ
ルドさん)

たんです。

ただし、日本語をがむしゃらに学んで、達人のようになっていた姉に言わせると、僕の日本語は喋れるけど基礎がなっていないということで、日本語学校に行くことを勧められました。それで1年半、音楽は置いておいてABK カレッジで、しっかり日本語を勉強することになったんです。

カレッジはお世辞抜きに先生もクラスメートも最高でした。放課後には先生の発案で僕が講師を務めるギター教室も開きましたし、秋祭り^(※1)ではみんなの前で演奏も披露できました。とにかく何をやってもいいから日本語でやるのを念頭に、1年半ありのままの自分で大暴れしたというのが実感です。よく昔を振り返って、あの頃は最高だったと言いますが、ABK カレ

ジでの1年半は僕のこれまでの人生で最高の一時でした。

人と話すということは、相手と人間関係を築くということで、そこには必ず良い面と悪い面があります。もし良い面だけで済ませるのなら建前だけ口にしておけばいいので簡単ですね。でもそこでちょっと勇気を出して悪い面にも向き合ってみる。すると語学ってすごく伸びるんです。

例えばクラスでは時々友達同士の言い争いに挟まれてしまうことがあるのですが、母語が違う人たち同士ですから、僕も日本語で対応しないといけない。そんな時は建前も敬語も関係なくなります。いかに正直に自分の気持ちを日本語に出来るか、魂で喋れるかということが大切で、逆に言えば、気持ちを言葉にしてぶつければどん

な場面でも通じるということを学びました。

また、「今まで自然に覚えてきた日本語は絶対に注意されるけど、とにかく喋りなさい、本気で喋りなさい」という姉のアドバイスが常に頭に響いていましたから、自信がない場面でも積極的に日本語を使い、間違っているところはどんどん直してもらえました。姉のこの言葉には本当に感謝しています。

専門学校は修行の場

専門学校を一言で表すと“修行の場”ですね(笑)。実際、今まで一度も先生に褒められたことはありません。自分に自信があったわけではないのですが、これにはちょっと驚きました(笑)。

ある時アンサンブルレッスンという学んだ実技のス

(※1) ABK が毎年秋に行う留学生たちによる地域住民の方々との交流イベント



ABK カレッジで。Donaldさんのギター
クラスの様子



ABK 秋祭りで華麗な演奏を披露

キルを活用する授業で、演奏した全員が上手くできたと確信できた瞬間があったのですが、先生から出た言葉は「そこがダメあそこがダメ」という注意ばかり。みんな哑然として「え？どこが？どこが悪かったの？」という感じでした。

結局、今まで勉強してきたわかったことは先生には当たり前のように聞こえている音が僕たちには全然聞こえていないんだということ。そういう厳しい環境で、自分が今まで築いてきた技術を一度バラバラにしてもう一度ゼロから組立てるということをしたのですが、それは大変でしたし何度も落ち込みました。投げやりになりそうなこともありましたが、何度も何度も録音した自分の演奏を聞いていたある日「ああそうなんだ」とわかったことがあったんで

す。その時は何が悪かったのかがわかった喜びと共に、最初に褒められなくて良かったと心底思いました。もちろんそれがわからなくて辞めていく人も大勢います。だから今2年生になって思うのは、生き残って良かったということ。僕たちにはまだまだ伸びしろがある。だから先生は褒めない。そう思ってみんなでがんばろうと話しています。

プロの道は厳しいです。当然のことですが、ダメだと気付いたら早めに止めた方がいい。先生方にはそういった厳しさも教わっています。だからESPに入って嫌だと思ったこと全てが、今は良かったと思っています。

大観衆の前で演奏する喜び

ESPでは毎年夏にCOLORSという学校にゆかりのある

アーティストたちを集めて行う本格的なライブイベントを開催しているのですが、ここには学生の選抜ユニットが一組だけ参加できるんです。選ばれるにはオーディションを受けなければなりませんし、合格する人のほとんどは2年生の優秀な人ばかりなんです。去年なんと僕はそのオーディションに受かってしまったんです。それはもちろん嬉しかったのですが、楽器陣の中では唯一の1年生で、プレッシャーは凄かったですね。自分は周りの人に付いていけるのだろうかという不安が大きくてリハーサルまでは大変でした。でも本番を迎えて実感したのは、いろんな苦労があったからこそ、ステージ上で3000人のお客さんを前に笑顔になれたんだということ。その経験はホントに凄かったです。



ESP ミュージカルアカデミーの日常



ESP presents COLORS 2015, 新木場 STUDIO COAST (来客 3000 人!)

その後も学年最後のファイナルコンテストで準優勝をいただいたり、みんなからは「1年生ごときで暴れちゃってるね」と言われましたが、本当に1年間、がむしゃらにチャレンジして良かったと思っています。おかげで2年生になったら、先生みんなが僕に対してゆるーくなりました(笑)。どんどんやっていいんじゃないっていう感じです。いきなり自由度が広がった気分ですが、まだまだやれたのは学内だけのこと。2年生では自分のバンドを作ったり、サポートミュージシャン^(※2)のオーディションを受けたり、学外のことにも積極的にチャレンジしていきたいと思っています。

化け物になる!

僕の目標はデビューして、

お客さんととことん盛り上げる化け物のようなミュージシャンになることです。聞いてくれる人が心底痺れる、そんな曲を作っていきたい。留学生にはとてつもなく難しい夢なんですけど(笑)、そこを目標に努力だけはしていきます。

僕にとって日本での活動は一番感覚的に馴染めるものだと思います。曲作りのスタイルもかなりの影響を受け

ていますし、文化とか、生活のペースも合っています。特に音楽についてはオープンな感じがしてすごく好きなんです。もちろん最低限音楽で食べていくことができるなら、香港に帰ることはもちろん、世界中どこにでも行く覚悟があります。でも、今は出来る限り、若さある限り、「日本での音楽生活」という夢を思っきり追いかけてみたいと思っています。



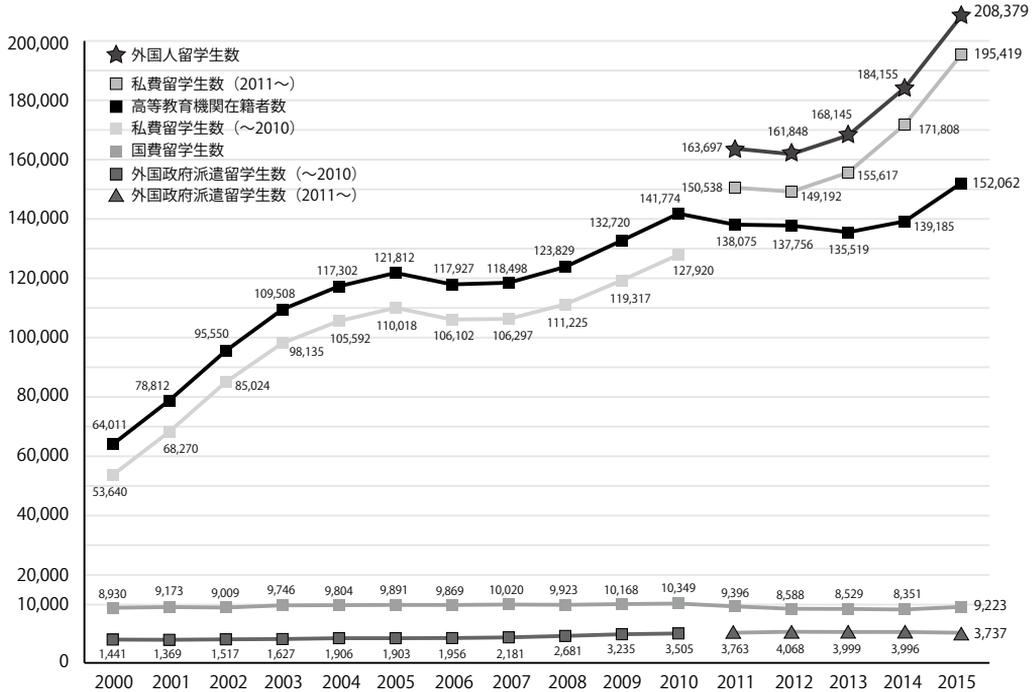
COLORS 2015 で演奏

(※2) ソロで活動するミュージシャンなどのライブやレコーディングの際に、足りないパートを補って演奏する仕事。相性の良いミュージシャンとはライブツアーに同行する

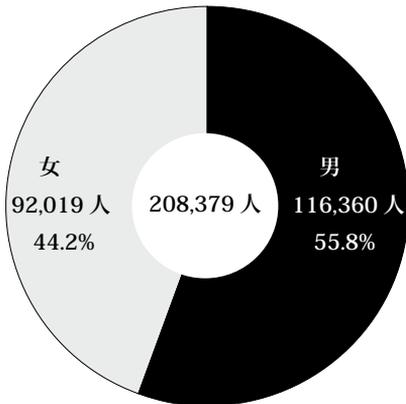
平成27年度 外国人留学生在籍状況調査結果

独立行政法人 日本学生支援機構（JASSO）実施の統計資料より

▶ 留学生数の推移（各年5月1日現在）



▶ 男女別留学生数

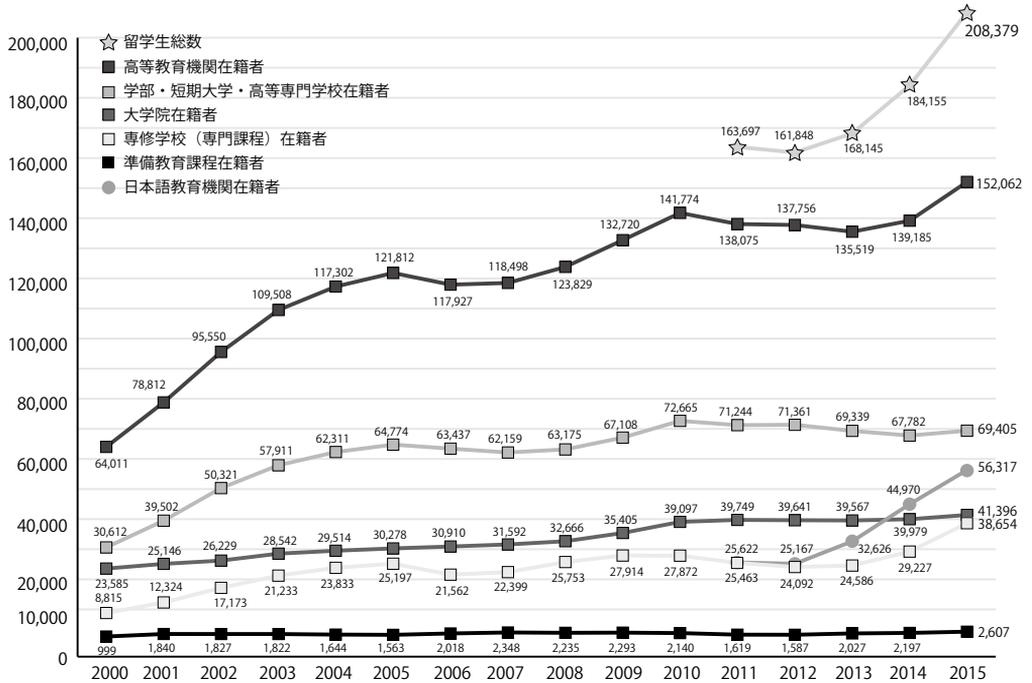


平成27年（2015年）度の外国人留学生在籍状況調査結果が公表された。日本語教育機関在籍者を除く留学生総数（高等教育機関在籍者）は2010年をピークに穏やかに減少していたが、2013年度から上昇に転じ、2015年度は前年比12,877人増で、過去最高の152,062人となった。これに加えて日本語教育機関および専修学校在籍者数の順調な増加もあり、外国人留学生数は前年度から24,224人増え208,379人。ついに20万人を突破した。

※ 日本語教育機関在籍者については2010年の法改正により、在留資格が「就学」から「留学」に変更されたため、高等教育機関の学生同様に留学生として調査対象となった。

※ 高等教育機関＝初等中等教育の次段階の教育課程である高等教育を提供する教育機関の総称。大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（専修学校専門課程）等

▶ 所属学習機関による留学生数の推移 (各年5月1日現在)



▶ 在学段階別・国公立別留学生数

	国立		公立		私立		計		
	留学生数	構成比	留学生数	構成比	留学生数	構成比	留学生数	構成比	
在学段階	大学院	25,532人 (24,646)	61.7% (61.6)	1,812人 (1,743)	4.4% (4.4)	14,052人 (13,590)	33.9% (34.0)	41,396人 (39,979)	100.0% (100.0)
	大学(学部)	11,024人 (10,844)	16.3% (16.5)	1,737人 (1,755)	2.6% (2.7)	54,711人 (53,266)	81.1% (80.9)	67,472人 (65,865)	100.0% (100.0)
	短期大学	0人 (0)	0.0% (0.0)	13人 (13)	0.9% (0.9)	1,401人 (1,420)	99.1% (99.1)	1,414人 (1,433)	100.0% (100.0)
	高等専門学校	460人 (408)	88.6% (84.3)	0人 (0)	0.0% (0.0)	59人 (76)	11.4% (15.7)	519人 (484)	100.0% (100.0)
	専修学校(専門課程)	0人 (0)	0.0% (0.0)	6人 (10)	0.02% (0.03)	38,648人 (29,217)	99.98% (99.97)	38,654人 (29,227)	100.0% (100.0)
	準備教育課程	0人 (0)	0.0% (0.0)	0人 (0)	0.0% (0.0)	2,607人 (2,197)	100.0% (100.0)	2,607人 (2,197)	100.0% (100.0)
	日本語教育機関	0人 (0)	0.0% (0.0)	0人 (0)	0.0% (0.0)	56,317人 (44,970)	100.0% (100.0)	56,317人 (44,970)	100.0% (100.0)
	計	37,016人 (35,898)	17.8% (19.5)	3,568人 (3,521)	1.7% (1.9)	167,795人 (144,736)	80.5% (78.6)	208,379人 (184,155)	100.0% (100.0)

()内は平成26年5月1日現在の数

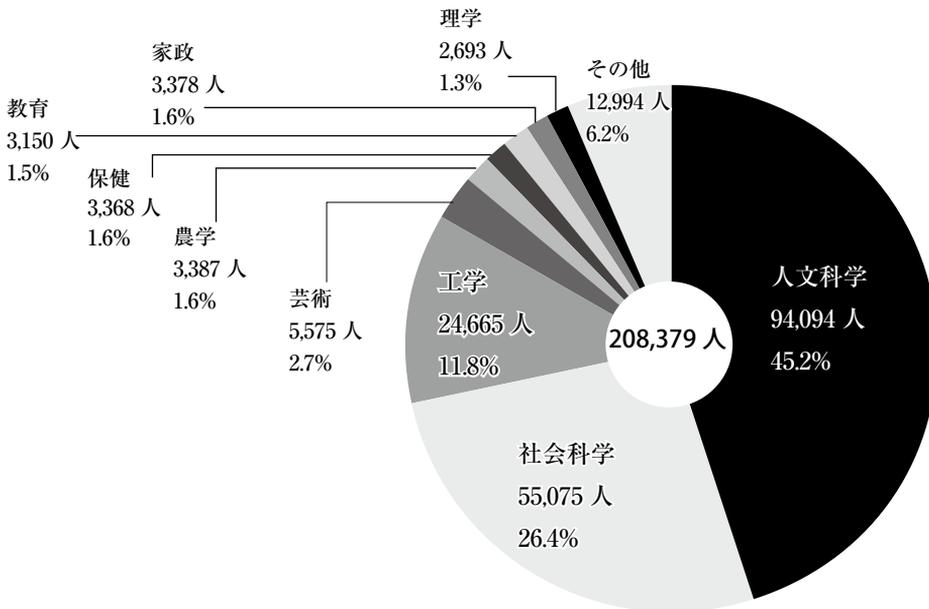
※準備教育課程 = 母国での高等学校までの就学年数が12年未満の学生が日本の大学入学資格を得るために受ける課程

▶ 出身国（地域）別留学生数

国（地域）名	留学生数	構成比	国（地域）名	留学生数	構成比
中国	94,111人 (94,399)	45.2% (51.3)	ドイツ	860人 (713)	0.4% (0.4)
ベトナム	38,882人 (26,439)	18.7% (14.4)	ロシア	692人 (589)	0.3% (0.3)
ネパール	16,250人 (10,448)	7.8% (5.7)	サウジアラビア	587人 (605)	0.3% (0.3)
韓国	15,279人 (15,777)	7.3% (8.6)	スウェーデン	568人 (572)	0.3% (0.3)
台湾	7,314人 (6,231)	3.5% (3.4)	イタリア	530人 (431)	0.3% (0.2)
インドネシア	3,600人 (3,188)	1.7% (1.7)	ブラジル	510人 (460)	0.2% (0.2)
タイ	3,526人 (3,250)	1.7% (1.8)	カンボジア	509人 (407)	0.2% (0.2)
ミャンマー	2,755人 (1,935)	1.3% (1.1)	英国	494人 (502)	0.2% (0.3)
マレーシア	2,594人 (2,475)	1.2% (1.3)	ウズベキスタン	471人 (358)	0.2% (0.2)
アメリカ合衆国	2,423人 (2,152)	1.2% (1.2)	オーストラリア	408人 (345)	0.2% (0.2)
スリランカ	2,312人 (1,412)	1.1% (0.8)	カナダ	355人 (340)	0.2% (0.2)
モンゴル	1,843人 (1,548)	0.9% (0.8)	スペイン	339人 (291)	0.2% (0.2)
バングラデシュ	1,459人 (948)	0.7% (0.5)	シンガポール	315人 (287)	0.2% (0.2)
フランス	1,122人 (957)	0.5% (0.5)	アフガニスタン	308人 (214)	0.1% (0.1)
フィリピン	1,028人 (753)	0.5% (0.4)	その他	6,056人 (5,402)	2.9% (2.9)
インド	879人 (727)	0.4% (0.4)	計	208,379人 (184,155)	100.0% (100.0)

() 内は平成26年5月1日現在の数

▶ 専攻分野別留学生数



▶ 出身地域別留学生数

地域名	留学生数	構成比
アジア	193,172 人 (170,720)	92.7% (92.7)
欧州	7,268 人 (6,370)	3.5% (3.5)
北米	2,778 人 (2,492)	1.3% (1.4)
中東	1,632 人 (1,450)	0.8% (0.8)
アフリカ	1,530 人 (1,287)	0.7% (0.7)
中南米	1,369 人 (1,262)	0.7% (0.7)
大洋州	626 人 (574)	0.3% (0.3)
その他 (無国籍)	4 人 (0)	0.0% (0.0)
計	208,379 人 (184,155)	100.0% (100.0)

() 内は平成 26 年 5 月 1 日現在の数

▶ 高等教育機関在籍における出身国（地域）別留学生数

国（地域）名	留学生数	構成比	国（地域）名	留学生数	構成比
中国	74,921 人 (77,792)	49.3% (55.9)	フィリピン	647 人 (546)	0.4% (0.4)
ベトナム	20,131 人 (11,174)	13.2% (8.0)	サウジアラビア	551 人 (562)	0.4% (0.4)
韓国	13,397 人 (13,940)	8.8% (10.0)	ブラジル	481 人 (437)	0.3% (0.3)
ネパール	8,691 人 (5,291)	5.7% (3.8)	ロシア	451 人 (404)	0.3% (0.3)
台湾	5,610 人 (4,971)	3.7% (3.6)	カンボジア	426 人 (368)	0.3% (0.3)
インドネシア	2,995 人 (2,705)	2.0% (1.9)	英国	426 人 (454)	0.3% (0.3)
タイ	2,904 人 (2,676)	1.9% (1.9)	オーストラリア	365 人 (308)	0.2% (0.2)
マレーシア	2,460 人 (2,361)	1.6% (1.7)	ウズベキスタン	335 人 (274)	0.2% (0.2)
アメリカ合衆国	2,223 人 (1,975)	1.5% (1.4)	イタリア	320 人 (258)	0.2% (0.2)
ミャンマー	1,652 人 (1,280)	1.1% (0.9)	アフガニスタン	307 人 (213)	0.2% (0.2)
モンゴル	1,350 人 (1,222)	0.9% (0.9)	カナダ	298 人 (310)	0.2% (0.2)
スリランカ	1,200 人 (902)	0.8% (0.6)	シンガポール	282 人 (260)	0.2% (0.2)
バングラデシュ	1,015 人 (825)	0.7% (0.6)	エジプト	280 人 (258)	0.2% (0.2)
フランス	964 人 (833)	0.6% (0.6)	スウェーデン	280 人 (301)	0.2% (0.2)
ドイツ	804 人 (674)	0.5% (0.5)	その他	5,523 人 (4,989)	3.6% (3.6)
インド	773 人 (622)	0.5% (0.4)	計	152,062 人 (139,185)	100.0% (100.0)

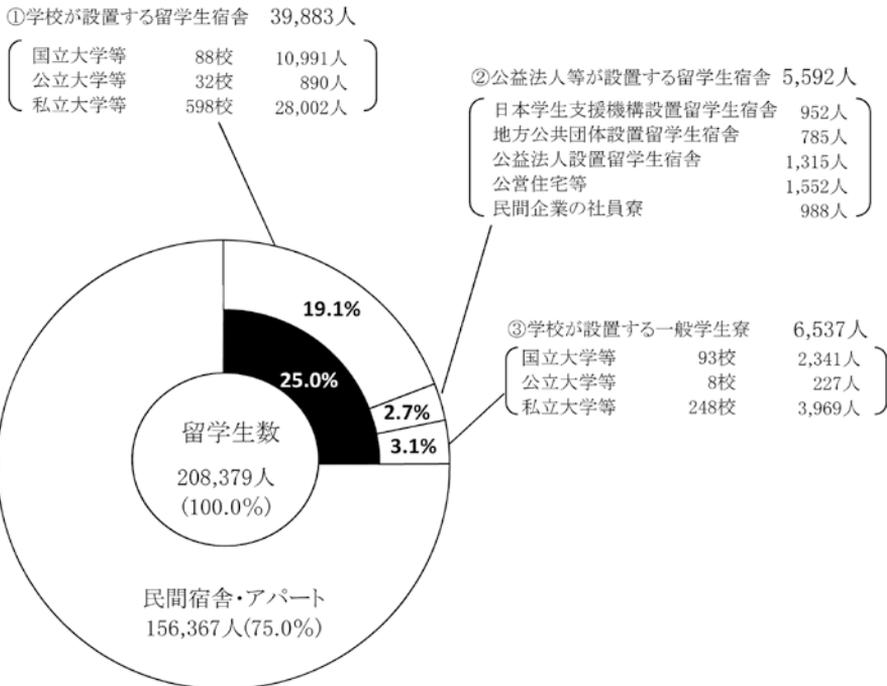
() 内は平成 26 年 5 月 1 日現在の数

▶ 高等教育機関における出身国別留学生数

地域名	留学生数	構成比	左のうち短期留学生	
			留学生数	構成比
アジア	138,930人 (127,399)	91.4% (91.5)	9,110人 (7,908)	61.6% (61.9)
欧州	5,804人 (5,231)	3.8% (3.8)	3,111人 (2,705)	21.0% (21.2)
北米	2,521人 (2,285)	1.7% (1.6)	1,679人 (1,452)	11.3% (11.4)
中東	1,520人 (1,366)	1.0% (1.0)	98人 (83)	0.7% (0.6)
アフリカ	1,447人 (1,209)	1.0% (0.9)	125人 (90)	0.8% (0.7)
中南米	1,257人 (1,167)	0.8% (0.8)	376人 (306)	2.5% (2.4)
大洋州	581人 (528)	0.4% (0.4)	293人 (230)	2.0% (1.8)
その他 (無国籍)	2人 (0)	0.0% (0.0)	1人 (0)	0.0% (0.0)
計	152,062人 (139,185)	100.0% (100.0)	14,793人 (12,774)	100.0% (100.0)

() 内は平成26年5月1日現在の数

▶ 留学生宿舍の状況



▶ 留学生受入れ数の多い大学（平成27年5月1日現在）

学校名		留学生数
早稲田大学	私立	4,603人 (4,306人)
東京大学	国立	2,990人 (2,798人)
日本経済大学	私立	2,835人 (3,035人)
立命館アジア太平洋大学	私立	2,649人 (2,379人)
九州大学	国立	2,097人 (1,972人)
大阪大学	国立	2,094人 (2,012人)
筑波大学	国立	2,062人 (1,889人)
京都大学	国立	1,814人 (1,725人)
東北大学	国立	1,661人 (1,532人)
名古屋大学	国立	1,613人 (1,668人)
立命館大学	私立	1,587人 (1,440人)
北海道大学	国立	1,570人 (1,456人)
慶應義塾大学	私立	1,418人 (1,303人)
東京福祉大学	私立	1,403人 (596人)
同志社大学	私立	1,338人 (1,273人)
東京工業大学	国立	1,223人 (1,224人)
明治大学	私立	1,180人 (1,095人)
日本大学	私立	1,178人 (1,188人)
神戸大学	国立	1,152人 (1,096人)
広島大学	国立	1,110人 (1,059人)
大阪産業大学	私立	1,091人 (1,155人)
拓殖大学	私立	1,041人 (1,031人)
上智大学	私立	1,034人 (914人)
城西国際大学	私立	989人 (907人)
横浜国立大学	国立	830人 (843人)
中央大学	私立	829人 (817人)
明海大学	私立	787人 (870人)
千葉大学	国立	786人 (819人)
東京国際大学	私立	760人 (695人)
日本ウェルネススポーツ大学	私立	743人 (200人)

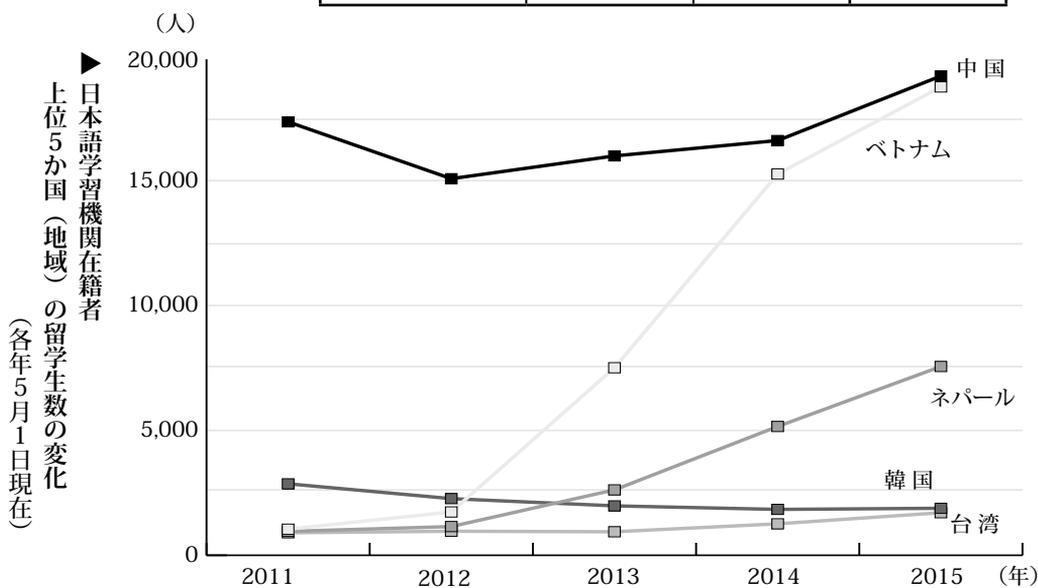
()内は平成26年5月1日現在の数

▶日本語教育機関の出身地域別留学生数

地域名	留学生数	構成比	前年比
アジア	54,242人	96.3%	10,921人
欧州	1,464人	2.6%	325人
北米	257人	0.5%	50人
中南米	112人	0.2%	17人
中東	112人	0.2%	28人
アフリカ	83人	0.1%	5人
大洋州	45人	0.1%	▲1人
その他(無国籍)	2人	0.0%	2人
計	56,317人	100.0%	11,347人

▶日本語教育機関の出身国(地域)別留学生数

国・地域	留学生数	構成比	前年比
中国	19,190人	34.1%	2,583人
ベトナム	18,751人	33.3%	3,486人
ネパール	7,559人	13.4%	2,402人
韓国	1,882人	3.3%	45人
台湾	1,704人	3.0%	444人
スリランカ	1,112人	2.0%	602人
ミャンマー	1,103人	2.0%	448人
タイ	622人	1.1%	48人
インドネシア	605人	1.1%	122人
モンゴル	493人	0.9%	167人
その他	3,296人	5.9%	1,000人
計	56,317人	100.0%	11,347人



Event & Festival

タイ赴任前研修 「タイの異文化理解とビジネス事情」

タイという異文化の中で仕事をする日本人が知っておかなければならない知識、また、直面するであろう問題の解決策などについて、タイでの実務経験豊富な講師による実践的な研修を開催いたします。

講師：市川彰氏（神田外語大学 タイ語専攻担当コーディネーター）

日時：6月22日（水） 13：30～16：30（受付開始 13:00）

会場：アジア文化会館 研修室（都営三田線「千石」駅 A1 出口徒歩 5分）

参加費：10,000 円、(JTECS 会員) 8,000 円

定員：先着 25 名様 6月15日（水）締切り

主催・お申込み・お問合せ先：

一般社団法人 日・タイ経済協力協会 (JTECS) URL www.jtecs.or.jp

Tel 03-3946-0841 E-mail seminar@jtecs.or.jp

ベトナムフェスティバル2016

ベトナムフェスティバル2016 実行委員会は、今年で第8回目となるベトナムフェスティバル2016を開催いたします。アオザイショウや伝統芸能歌舞団を招聘し、ベトナム文化に直接触れられる場をつくり国内最大級の日越文化交流の祭典を開催。「食」・「伝統芸能」・「音楽」などさまざまなシーンのベトナム文化を紹介します。また TRANG PHAP(チャンファップ)など今のベトナムを代表する歌手が来日し、ライブを行います。

日時：6月11日（土）10:00～20:00

6月12日（土）10:00～20:00

会場：代々木公園 イベント広場（雨天決行）

入場：無料

出店数：約110ブース

（飲食店60、物販・企業・団体50、）

主催：ベトナムフェスティバル2016 実行委員会

駐日ベトナム大使館

www.vietnamfes.net/



『AOTS外史』 発刊

AOTS 関係者の手により 2013 年から作業が進められてきた『AOTS 外史』（AOTS 外史編集委員会編、代表 杉浦正健）がこの4月に（株）スリーエーネットワークから出版された。体裁は四六版並製箱入り。本冊 312 頁と分冊 136 頁。価格は 2,000 円＋税。本冊は座談会、インタビュー記事、資料（年表、AOTS 資料『アジアの友』等からの転載記事等）、分冊は寄稿文で構成されている。



AOTS（財団法人海外技術者研修協会；初代理事長穂積五一）は、1959年通産省の設立許可を得て、民間の創意を生かした官民協力の下に海外技術者の研修事業を行い、経済協力を推進する機関として発足した。その事業開始から半世紀以上になる。

2012年春、AOTSは、JODC（財団法人海外貿易開発協会）と合併し、翌2013年、一般財団法人海外産業人材育成協会（HIDA）となった。AOTSの名称が消えたが、AOTSの事業そのものはそのHIDAにそのまま引き継がれ、HIDAの主要事業となっている。

しかし、AOTSの名称が消えたことは、半世紀以上に亘りAOTSを育て、共に歩んできた国内の関係者にとって、また海外の関係者、殊にAOTSで研修を受け、帰国後世界各地で結成され、組織化されている同窓会（その殆どがAOTS同窓会又はABK・AOTS同窓会と称している）の皆さんにとってもそのことは形容し難い、さびしい複雑な想いであつちがいなと思われる。

創業以来AOTSに関わり、尽力した多くの人材は、年をとり、高齢化している。この機会に、激動する時代と共に今日に至ったAOTSについて、それぞれが抱く想いをかたちにして残すことがHIDAの将来にとって何らかのお役に立つのではないかと考えたのが『AOTS外史』を企画した第一の理由である。

（以上、『AOTS外史』及び杉浦正健の「はじめに」から抜粋、まとめた。文責は編集部）



奨学金情報

※ 奨学金情報は Japan Study Support のホームページよりご覧いただけます (<http://www.jpss.jp/ja/>)

まつまえこくさいゆうこうざいだん けんきゅうしょうれいきん

■ 松前国際友好財団 研究奨励金

● **応募資格**：外国籍を有しかつ次の事項に該当するもの

- ①博士課程を修了した者、またはそれに準ずると本財団がみなした者。②応募時の年齢が49歳以下であること。③英語または日本語の会話能力が、研究活動に支障を来さない者。④来日経験のない者。⑤応募者は、応募者自信の国において確固たる地位・職業を持ち、招聘後は本国に戻る者。⑥心身ともに健康な者。

● **研究分野**：自然科学・工学・医学の研究分野は優先度が高い。

● **招聘期間**：2017年4月より2018年3月の期間内で、応募者は研究奨励金支給希望期間を3か月から6か月の間で決めることができる。

● **招聘予定数**：約20名

● **日本における研究機関**：受入れ研究機関については、あらゆる大学の研究室、国所轄の研究機関や、さらには各企業の研究所など、受諾可能な研究機関を自由に選択することが出来る。応募者は応募に先立って希望する研究機関より受入れについて承諾を得ておくこと。受入れ研

究機関に関して、本財団は斡旋しない。

● **応募方法**：応募者は必ず本財団事務局より最新の英文要項を入手し、これに基づいて応募すること。要項は氏名ならびに住所を記入し、財団あてに問い合わせること。財団ホームページからダウンロードすることも出来る。

● **支給金額**：研究滞在費…月額22万円（そのほか旅行者保険、旅費、来日一時金を支給）

● **応募方法**：実施団体に直接申し込む

● **応募受付**：2016年8月31日必着

● **実施団体・問合せ先**：公益財団法人 松前国際友好財団 〒167-0043 東京都杉並区上荻 4-14-46 Tel:03-3301-7600 Fax:03-3301-7601

E-mail: contact@mif-japan.org

URL <http://www.mif-japan.org>

イベント情報

■ 国際交流ティーパーティー 「第24回 友達作ろうビビンの会」

国際交流したい人、韓国の文化に興味がある人。今年も認定 NPO 法人・日韓アジア基金主催の「ビビンの会」を開催します。世界各国の人たちと交流したい方、ぜひご参加下さい。

日時：6月18日(土) 14:00~17:00

場所：アジア文化会館129教室(都営三田線「千石」駅徒歩5分)

参加費：500円(内200円がお茶・お菓子代、300円がカンボジアの子供たちへの寄付です)

定員：30人

申込み：氏名、性別、年齢、国籍を記載の上、下記までメールでご連絡下さい。

E-mail jkaf@iloveasia2.sakura.ne.jp

主催：認定 NPO 法人 日韓アジア基金 <http://www.iloveasiafund.com>

MEMBERS

〈会費とご寄附の報告〉

2016年2月

賛助会員

西谷 隆義 土浦市

正会員

(2口)

大杉 立 つくば市

(1口)

斎藤 伸子 豊橋市

小木曾 建 世田谷区

小川 巖 入間市

アジア・コミュニティ・センター

21 文京区

山海 保 葛飾区

曾根 文子 杉並区

郭 南燕 京都市

有朋堂鍼灸院 仙台市

鈴木 順子 須賀川市

東京都市大学 横浜市

ご寄附

山口 憲明 日野市

高橋 喜久江 新宿区

酒井 杏郎 渋谷区

三橋 隆資 習志野市

2016年3月

賛助会員

布施 知子 目黒区

正会員

(2口)

孟令樺 / 計宇生 渋谷区

(1口)

熊沢 敏一 松戸市

樋川 好美 文京区

戸田 清 杉並区

植田 泰史 那珂市

駒場 一成 大田区

白石 勤 千葉市

佐藤 正文 / 幸子 台東区

田川 明子 港区

渋谷 寧伸 西宮市

久保 哲也 北区

関川 弘司 / 郁子 千葉市

高 秉沢 / 姜英園 横浜市

岩佐 佳英 文京区

泉 憲子 日野市

大井 裕子 さいたま市

坂本 健 西東京市

鈴木 智 日上市

染谷 誠 越谷市

脇 英親 文京区

濱田 修 松原市

三本 龍生 江戸川区

柏原 きみ 北区

(公財) 守屋留学生交流協会

千代田区

數下 勝 千葉市

杉本 宏樹 杉並区

二村 美朝子 練馬区

ご寄附

北 マツ 印旛部

河合 秀高 横浜市

二村 美朝子 練馬区

皆様への暖かい御支援に感謝申し上げます

ご入会とご寄付のお願い

当協会は、政府の補助金を受けていない純民間運営の公益法人ですので、財源に限りがあり、皆様方からお送りいただく会費、寄付金は、本協会の活動を支える貴重な財源となっています。何卒ご理解、ご協力をお願い致します。

協会のあらまし

名称：公益財団法人アジア学生文化協会
ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASCA)

所在地：東京都文京区本駒込2丁目12番地13号

代表者：理事長 小木曾 友

設立：1957年(昭和32年)9月18日
故穂積五一氏創設

目的：日本とアジア諸国の青年学生が共同生活を通じて、人間的和合と学術、文化および経済の交流をはかることにより、アジアの親善と世界の平和に貢献することを目的とする。

◆主な事業◆

- (1) 留学生宿舎の運営
- (2) 留学生日本語コースの運営(進学希望者向けの日本語を中心とする教育)
- (3) 留学生に対する情報提供支援
- (4) アジア語学セミナー
- (5) 帰国留学生のアジア文化会館同窓会、(社)日・タイ経済協力協会、ABK留学生友の会との連携・協力

◆会費(年額)◆

正会員 1口 1万円
賛助会員 1口 5万円
特別会員 1口 10万円

会員には広報誌「アジアの友」が無料配布されます。また、広報誌購入だけを希望される方には、購読料年間3千円(十税)でお送りいたします。

当財団に対する寄附金は、所得税、一部自治体の個人住民税、相続税、及び法人税の税制上の優遇措置があります。

2015年度より購読料に別途消費税をご負担いただくことになりました。何卒ご了承下さい。

おかげさまで、当財団は2014年4月1日に公益財団法人に移行しました。これまでご支援いただきました皆様には大変ご迷惑をおかけしておりましたが、これにより会費並びに寄附金は税制上の優遇措置の対象となります。今後とも、皆様のご支援の下、これまでと同様留学生宿舎の運営、留学生への情報提供、同窓会活動等の活動を通じ、アジアの青年の育成と友好親善のために微力を尽くす所存です。引き続き皆様のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

後記

東日本大震災で半減していた当協会の日本語学在校生がほぼ戻ってきた。本号掲載のJASSOの統計でもわかるように、特にベトナム、ネパールからの日本語生の数が激増している。当協会の日本語コースと新設のABKカレッジでは、マレーシア、タイ、ベトナム、台湾、中国、香港からの学生が上位を占めている。(F)

4月22日にはABK恒例の新入生歓迎会が行われた。歓迎会の準備は、大学・大学院に通うフロア生の協力が不可欠だ。4月に選ばれたばかりのフロア会長2名(特例で、今回は投票をせず2名体制で試みに実施)の進行で歓迎会は盛り上がった。歓迎会のメインは、フロア生が準備する各国料理。どの料理もなかなかの味付けで、250名以上集まった学生であつという間に食べつくされた。そして、歌、踊り、楽器演奏と学生のパフォーマンスに移る。今回のベトナム、韓国、中国の新人フロア生4人によるウクレレの演奏は、この日のために練習を重ねた成果発表会でもあり大成功だった。そして最後はビンゴゲームで、用意された各種お土産を手にして散会となるが、参加者には地下ホールの後片付けの手伝いをお願いし、ABKの仲間入りの一歩を踏み出していた。一生懸命手伝ってくれた学生はお互いより親密さを増したように思えた。(F)

ABK学館が開学年(2014年)に始めた「穂積五一先生記念賞」作文の第2回目の金賞を射止めたのは、Do Thi Thanh Binhさん。新星学寮学友のベトナムのホエ先生のドンズー日本語学校からの学生である。実は、彼女は東日本大震災の折、取材来日し、ドンズー留学生の通訳で各地を回られたジャーナリストであり、流石大変難しい課題ににもかかわらず素晴らしい作文を書かれている。(F)

(お詫びと訂正)

本誌519号に次の誤りがありました。お詫びして訂正をいたします。

P13(誤) キャサリン・カリウキさん → (正) キャサリン・カリウキさん

アジアの友 2016年4-5月号

2016年5月20日発行(通刊第520号)

年間購読(送料共)3,000円+税 1部 500円+税

発行人 小木曾 友

編集 アジアの友編集部

発行所 公益財団法人 アジア学生文化協会

東京都文京区本駒込2-12-13 (☎113-8642)

電話番号：03-3946-4121

ファクシミリ：03-3946-7599

振替口座：00150-0-56754

E-mail：tomo@abk.or.jp

ホームページ：(http://www.abk.or.jp/)

published by ASIAN STUDENTS CULTURAL ASSOCIATION
(ASIA BUNKA KAIKAN)

2-12-13, Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8642, JAPAN

☎+81-3-3946-4121 ☎+81-3-3946-7599

Email：tomo@abk.or.jp

Home Page：http://www.abk.or.jp/

会員並びにご購読のお申込みはメール・電話または巻末の振替用紙にてお願いいたします。

